

# 東海第二原発再稼働の工事中止を求める署名

日本原子力発電(株) 取締役社長  
東京電力ホールディングス(株) 代表執行役社長  
原子力規制委員会委員長  
経済産業省大臣

村松 衛様  
小早川智明様  
更田豊志様  
梶山弘志様



東海第2原発は3.11の際、過酷事故寸前だった被災原発で、稼働40年の老朽原発です。30キロ圏内に94万人が生活し、東京まで100キロの人口密集地帯に位置する首都圏の原発です。設計の古い老朽原発に追加工事を行なったところで、根本的な安全性確保は到底不可能です。

- ・日本原電は、再稼働に向けた工事を中止し、再稼働を断念して下さい。
- ・東京電力は、日本原電の工事に対する資金援助を行なわないで下さい。
- ・原子力規制委員会は、東海第二原発への延長運転認可を取り消して下さい。
- ・経済産業省は、国民を危険にさらす原発推進政策を止めて下さい。

東海第二原発再稼働により、首都圏住民や原発で働く労働者に、これ以上被曝をさせないで下さい。

氏名	住所 (「同上」や「〃」等で省略しないで下さい)

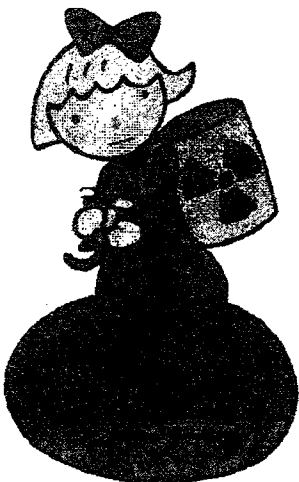
第8次集約：2021年3月31日、第9次集約：6月30日 *70次 9月30日*

*11:21月 末*

署名用紙は下のリンクからダウンロードできます



- 東海第二原発はトラブル発生率日本一！震災時発電機の故障で冷却できず、必死の手動作業でやっと過酷事故を免れました。
- 難燃性ケーブルへの交換は、1400kmのわずか15%、明らかな規制基準違反です。ケーブル交換は技術的に困難で、85%のケーブルはそのまま放置。これで再稼働なんて無責任！
- 政府の地震調査委員会は、今後30年以内に、茨城県沖でM7を超える地震発生確率を80%と予測。
- 日本で最大の放射性廃棄物＝死の灰貯蔵場所は東海村。防潮壁一つ無い貯蔵庫の冷却が止まれば、原発との複合災害で関東一帯は深刻な被曝を強いられます。



ご紹介者(団体)名：

お問い合わせは ↑

【署名実施団体】「とめよう！東海第二原発首都圏連絡会」

〒101-0061 千代田区神田三崎町3-1-1 高橋セーフビル1階 たんぽぽ舎気付

Tel: 070-6650-5549 Fax: 03-3238-0797

署名用紙、ニュース、ピラは「Stop 東海」で検索！